

日時:令和6年7月29日(月)14:00~15:30

場所:うきは市役所 3階 大会議室

出欠状況

・委員(21名)

出席18名【うち代理4名】、欠席3名

1. 開会

設置要綱第7条第2項に基づき会議成立を報告。

2. 会長あいさつ

2件について協議を行う。うきは市の公共交通のよりよい姿になるよう話し合いたい。

3. 出席者の紹介

業者紹介:九州経済研究所

4. 協議事項

(1) 西鉄バス神杉野線について

[主な説明内容]

・路線廃止の申し出および要望書提出の経過について

・西鉄バスからの回答書について

① 廃止時期を令和6年10月1日廃止を令和7年4月1日まで延期を要望

(回答) 廃止時期については、令和7年4月1日まで延長したいが、乗務員の確保が極めて困難な状況であることから、運行については平日のみ且つ1名の乗務員にて運行可能な便数としたい。

② 既存路線(久留米吉井線)の浮羽発着所終点を杷木まで拡充することを要望

(回答) 拘束時間及び運転時間が延長となり乗務員への影響が大きくなるほか、バス輸送を担うほどの需要がないため、要望に応えることはできかねる。

③ 代替案、その他の協議について要望

(回答) 路線廃止に伴う代替交通手段について市と十分協議、その他必要に応じて市および市民と十分協議する。

・代替交通の検討について

当面の間、妹川、小塩地区を同様の予約制乗合タクシーの導入を検討したい。今後、協議会で協議しながら代替交通を検討していく。

[主な質疑応答]

(委員) 杷木方面からうきは市内へ通学している子あり。自転車で通学している子も多いが、女子生徒など送り迎えが必要な子も多いのでは。家庭の負担を減らす意味でも通学手段としての機能は残してほしい。筑後川を渡る手段が甘木から田主丸の1本しかなくなる。

(委員) 姫治小学校が廃校となった後も運行していただき感謝していたが、主に2.3人しか利用してお

らず、乗車していないバスを見るたびに心が痛かった。地元としては、廃線はやむを得ないと思っている。ただ、甘木方面から帰宅する生徒が杷木までしか帰ってこられず、筑後川を渡る遅い便があるといいと聞いたことはあった。

(委員)山間部においては、妹川、小塩地区で運行している予約制乗合タクシーで担保できそう。公共交通の関係で進学の選択が狭くなっている現状がある。確保を検討した方がいい。

(委員)バス業界だけでなく運転手不足は深刻であり、乗合バスは特に厳しい状況。地域にある資源をしっかりと活用することを検討すべき。

(事務局)昨年度実施した住民ニーズ調査をしている。再分析なども行い検討していきたい。

●議案のとおり承認する。

- ・令和7年4月1日の廃止はやむを得ない。
- ・今後、本協議会で代替交通を検討していく。

(2)公共交通計画骨子案について

[主な説明内容]

- ・令和7年4月から令和12年3月までの5年計画
- ・計画策定については「うきは市に合った」計画を策定する。
- ・概要及び構成案などについて
- ・今後想定される事業について

地域内循環交通の見直し、地域の実情に合わせた公共交通の導入、他分野との連携を意識した交通の検討、観光資源としての交通の検討など、今後協議を重ねて検討する。

[主な質疑応答]

(委員)「うきは市に合った」計画の策定をお願いしたい。上位計画との整理が大切になると思う。

(委員)「他分野」とは、どこまでを考えているのか。

(事務局)教育、福祉、観光を主に考えていたが、他に何かつながりがあり協働できるようであれば検討していきたい。

(委員)それぞれの専門的なものを情報共有して、繋がっていくと面白い事案が出来たりするのではないか。スクールバス、路線バス、病院送迎の一本化。スクールバスや自動車学校のバスに一般市民が乗ることが出来る仕組みづくりなど。

(委員)ニーズがばらばらなことが大変。無償で提供するのがよいのか検討が必要。

(事務局)すべてを網羅するのは難しい。優先順位や別の方法を検討するなど、方向性を導いていきたい。

●議案のとおり承認する。

(3)その他

(事務局)ヒアリングや視察などを行っていきたい。書面開催なども行い、検討を重ねたい。

5. 諸連絡

(事務局)次回の対面での開催は、12月頃を予定。

6. 閉会

<令和6年度第2回うきは市地域公共交通活性化協議会 委員名簿>

No.	要綱	所 属・役 職	氏 名 (敬称略)	出欠	代理出席者
1	1号委員	西鉄バス久留米株式会社 常務取締役 営業本部長	下川 裕二	×	
2	2号委員	うきは市タクシー協会 会長 (浮羽交通株式会社 代表取締役)	古賀 公彦	○	
3	3号委員	一般社団法人福岡県バス協会 専務理事	中川原 達也	代理	一般社団法人福岡県バス協会 事務局次長 河津 隆幸
4	4号委員	久留米駅 駅長	城戸 洋平	代理	久留米鉄道事業部本所 企画運輸課長 大原 邦秀
5	5号委員	うきは市社会福祉協議会	高山 敏枝	○	
6	5号委員	新川地区自治協議会 地域活性化部副部長	高松 恭子	○	
7	5号委員	福富地区自治協議会 事務局長	内藤 一成	○	
8	5号委員	うきは市障がい者福祉協会 会長	重富 浴夫	○	
9	5号委員	うきは市老人クラブ連合会 事務局長	川原 唯男	○	
10	5号委員	うきは市PTA連合会 吉井中学校PTA会長	川迫 昭博	○	
11	5号委員	福岡県立浮羽真館高等学校PTA副会長	長沼 秀彦	○	
12	5号委員	うきは市議会議員	高木 亜希子	○	
13	6号委員	九州運輸局福岡運輸支局長	古賀 秀策	代理	福岡運輸支局 企画調整担当課長 (首席運輸企画専門官) 辻 美貴善 福岡運輸支局 運輸企画専門官 山浦 淳輝
14	7号委員	福岡県交通運輸産業労働組合協議会 (西鉄グループバス労働組合 執行委員長)	箆島 健嗣	×	
15	8号委員	うきは警察署 交通課長	麻生 浩二	○	
16	9号委員	福岡県久留米県土整備事務所 企画班 地域整備主幹	中島 伸二	○	
17	10号委員	九州産業大学 理工学部 情報科学科 教授	稲永 健太郎	○	
18	11号委員	うきは市 副市長	重松 邦英	○	
19	11号委員	うきは市 市長公室長	吉松 浩	○	
20	13号委員	うきは観光みらいづくり公社	田籠 正規	×	
21	13号委員	福岡県企画・地域振興部交通政策課 課長補佐	三重野 直美	代理	福岡県企画・地域振興部交通政策課 二宮 圭亮